

フレーベル館の研修システムを使ったキャリアアップ研修です！

保育士等キャリアアップ研修

受講のご案内2025

幼稚園教諭の方
のご受講も
おすすめです！

日本全国どちらにお勤めの方も受講可能、修了証も全国で有効です！

オンデマンド研修だから、
好きな時にいつでも
受講できます！

一流の講師陣を誇る
充実の研修内容
をお届けします！

万全のサポートで
申込から修了証の
受け取りまでスムーズ！

研修分野（8分野）

【専門分野研修】

乳児保育／幼児教育／障害児保育／食育・アレルギー対応／
保健衛生・安全対策／保護者支援・子育て支援

【マネジメント研修】【保育実践研修】（処遇改善等加算対象外）

※幼稚園様・認定こども園様も修了証の時間数は処遇改善等加算の時間数に加算されます。

※【マネジメント研修】は副主任保育士（中核リーダー）以外の方は処遇改善等加算対象外となりますのでご注意ください。

※幼稚園様の場合、「乳児保育」分野は処遇改善等加算対象外となりますのでご注意ください。

※詳細は各自自治体へお問い合わせください。

申込期間

4月15日(火)～2026年3月17日(火)

受講期間

4月15日(火)～2026年3月20日(金)

受講料

1分野(15時間) 税込16,500円（おひとり様）※ご入金確認後、すぐにご受講いただけます

<お申込み・お問い合わせについて>

一般社団法人フレーベル子育てラボは、株式会社フレーベル館に研修運営を委託しています。

研修実績が豊富なフレーベル館の研修システムを使用していますので、サポート体制も万全です！

保育士等キャリアアップ研修の指定に関するお問い合わせは、フレーベル子育てラボ事務局へ、

研修内容・受講に関するお問い合わせは、フレーベル館セミナー事務局までお問い合わせください。

【研修指定機関】



一般社団法人
フレーベル子育てラボ

事務局 メール: seminar@kosodachi-lab.or.jp
電話: 03-5395-6618

【研修委託先】

フレーベル館

セミナー事務局 メール: seminar@froebel-kan.co.jp
電話: 03-5395-6637

保育士等キャリアアップ研修 お申込みの流れ

研修システム「manaable(マナブル)」でお申込みから修了証発行まで完結！

1. 研修システム「manaable(マナブル)」にご登録

①マナブルに直接アクセスしていただくか、
フレーベル子育てラボサイトよりアクセスしてください。

登録は「個人」と「施設」の2種類が選べます。

- ・個人登録：個人で登録し、個人で受講を管理
- ・施設登録：施設単位でメンバーを登録できます。

メンバーは個々人で受講を管理できるほか、
代表者(研修ご担当者)の方はメンバーの受講状況や進捗、修了証を管理できます。

施設登録をされる方は、まず代表者(研修ご担当者)の方が新規登録を行ってください。

マナブルURL <https://froebel-kan.manaable.com/signup>

※ログイン方法：「フレーベル館 マナブル」で検索して、「株式会社フレーベル館セミナー」をクリック

フレーベル子育てラボURL <https://www.kosodachi-lab.or.jp/>



【manaable】
新規登録はこちら



【フレーベル子育てラボ】
サイトはこちら

②マナブルに登録後、ログイン

※施設登録をご希望の方は、代表者(研修ご担当者)がログイン後、施設登録を行ってください。
その後、メンバーを新規登録してください。

2. 希望の分野の研修をお申込み

ログイン後、マイページの「研修を探す」から、ご希望の研修を選んでお申込みください。

3. 受講料のお支払い

お支払方法は、銀行振込・コンビニ決済・クレジット決済からお選びいただけます。

ご入金が確認できた時点で、お申込み完了となります。

受講料はお申込み日から7日以内にお支払いをお願いいたします。

※領収証・請求書はマイページからダウンロードが可能です。独自の書式での発行をご希望の方や、郵送での発行をご希望の方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。郵送の場合は、有償にて承らせていただきます。

4. 研修スタート(研修動画視聴、レポート提出)

①研修資料はご入金後から、マイページよりダウンロードできます。

※資料の印刷・郵送をご希望の方はオプション(有償)にて承らせていただきます。

②研修動画を視聴し、レポートを提出します。

※研修動画を最後までご視聴いただくと、レポートが提出できるようになります。レポート提出が完了すると次の動画が視聴できます。

5. 修了証発行

15時間分の動画視聴、レポートの提出を確認後、修了証を発行いたします。

マイページよりPDFをダウンロードしてください。

修了証発行日：

分野内すべてのレポート提出完了月の翌月末に発行

(例：4月中に受講完了⇒5月末に発行)

3月は2026年3月20日までに受講完了⇒2026年4月15日に発行

※修了証の印刷・郵送をご希望の方はオプション(有償)にて承らせていただきます。



印刷・郵送オプションを
ご希望の方はこちら

一般社団法人フレーベル子育てラボは、株式会社フレーベル館に研修運営を委託しています。

研修実績が豊富なフレーベル館の研修システムを使用していますので、サポート体制も万全です！

< ☐ お困りのことがございましたら、お気軽にセミナー事務局までご連絡ください！ ☎ >



操作の仕方がわからない・・・
うまく申込手続きができない・・・
視聴ができない・・・
修了証がダウンロードできない・・・ など

【研修委託先】 **フレーベル館**

セミナー事務局 メール：seminar@froebel-kan.co.jp
電 話：03-5395-6637

研修カリキュラム2025

分野	ねらい	研修講師（所属・氏名）
乳児保育	乳児保育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた保育を行う力を養い、他の保育士等に乳児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。	乳幼児教育実践研究家 井桁容子 先生
		東京家政大学教授 野口隆子 先生
		東京家政学院大学教授 和田美香 先生
		鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也 先生
幼児教育	幼児教育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた幼児教育を行う力を養い、他の保育士等に幼児教育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。	白梅学園大学名誉教授 無藤 隆 先生
		お茶の水女子大学寄附講座教授 宮里咲美 先生
		共立女子大学教授 白川佳子 先生
		東京学芸大学教授 欽矢悦朗 先生
障害児保育	障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達の状態に応じた障害児保育を行う力を養い、他の保育士等に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。	共立女子大学教授 田代幸代 先生
		玉川大学教授 田澤里喜 先生
		國學院大學教授 吉永安里 先生
		東京家政学院大学教授 和田美香 先生
食育・アレルギー対応	食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力を養う。他の保育士等に食育・アレルギー対応に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。	同志社女子大学特任教授 笠間浩幸 先生
		相模女子大学教授 堤ちはる 先生
		昭和大学医学部小児科学講座・管理栄養士 長谷川実穂 先生
		白梅学園大学教授 林 薫 先生
保健衛生・安全対策	保健衛生に関する理解を深め、適切に保健計画の作成と活用ができる力を養う。安全対策に関する理解を深め、適切な対策を講じることができる力を養う。他の保育士等に保健衛生・安全対策に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。	神奈川歯科大学歯学部特任教授 木本茂成 先生
		聖徳大学教授 祓川摩有 先生
		東京未来大学専任講師 島海弘子 先生
		駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子 先生
保護者支援・子育て支援	保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力を養い、他の保育士等に保護者支援・子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。	佐久総合病院佐久医療センター小児科医長 坂本昌彦 先生
		白梅学園大学名誉教授、小児科医 小林美由紀 先生
		大阪教育大学教授 小崎恭弘 先生
		東洋英和女学院大学教授 久保田まり 先生
マネジメント	主任保育士の下でミドルリーダーの役割を担う立場に求められる役割と知識を理解し、自園の円滑な運営と保育の質を高めるために必要なマネジメント・リーダーシップの能力を身に付ける。	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也 先生
		八王子保育専門学院専任講師 田尻さやか 先生
		学校法人柿沼学園理事長 柿沼平太郎 先生
		真法律会計事務所パートナー弁護士 木元有香 先生

※「保育実践研修」も開催しておりますが、処遇改善等加算の要件とはされていません。

【研修指定機関】



一般社団法人
フレーベル子育ちラボ

【研修委託先】

フレーベル館

事務局 メール: seminar@kosodachi-lab.or.jp
電 話: 03-5395-6618

セミナー事務局 メール: seminar@froebel-kan.co.jp
電 話: 03-5395-6637

研修カリキュラム2025

※2025年2月現在の予定です。一部変更となる可能性があります。

乳児保育

	研修項目	具体的な研修内容	研修講師 (所属・職・氏名)	研修時間 (分)
1	乳児保育の意義	乳児保育とは（乳児保育の役割と機能、乳児保育の考え方など）	東京家政学院大学教授 和田美香	75
2	乳児保育の環境	乳児の生活と人的・物的環境	東京家政学院大学教授 和田美香	50
3	乳児保育の環境	乳児の保育実践（環境について）	乳幼児教育実践研究家 井桁容子	45
4	乳児保育の環境	乳児の生活と遊び（育ちを支える環境・かわり）	東京家政学院大学教授 和田美香	75
5	乳児保育の環境	乳児保育の環境づくり	東京家政大学教授 野口隆子	80
6	乳児への適切な関わり	子どもを尊重する生活面での保育者の関わり	東京家政学院大学教授 和田美香	50
7	乳児への適切な関わり	乳児の保育実践（生活について）	乳幼児教育実践研究家 井桁容子	45
8	乳児への適切な関わり	乳児の保育実践（人との関わりについて）	乳幼児教育実践研究家 井桁容子	45
9	乳児への適切な関わり	0・1・2歳児の保育のきほん	乳幼児教育実践研究家 井桁容子	75
10	乳児への適切な関わり	0・1・2歳児の保育のきほん（こころの育ち）	乳幼児教育実践研究家 井桁容子	90
11	乳児の発達に応じた保育内容	乳児の発達を踏まえた関わり方	鎌倉女子大学准教授 浅井 拓久也	80
12	乳児の発達に応じた保育内容	乳児の発達と保育内容	東京家政学院大学教授 和田美香	75
13	乳児保育の指導計画、記録及び評価	子どもの姿からスタートする計画と振り返り	東京家政学院大学教授 和田美香	50
14	乳児保育の指導計画、記録及び評価	乳児保育の指導計画、記録及び評価	東京家政学院大学教授 和田美香	75

幼児教育

	研修項目	具体的な研修内容	研修講師 (所属・職・氏名)	研修時間 (分)
1	幼児教育の意義	幼児教育の役割、現状と課題	共立女子大学教授 白川佳子	75
2	幼児教育の意義	「遊び」と「子どもの育ち」（幼児教育の意義）	玉川大学教授 田澤里喜	75
3	幼児教育の環境	幼児の生活と人的・物的環境	東京家政学院大学教授 和田美香	50
4	幼児教育の環境	子どもの遊びを広げる環境	東京学芸大学教授 鉄矢悦朗	75
5	幼児教育の環境	砂遊びから見る子どもの発達と保育環境	同志社女子大学特任教授 笠間浩幸	90
6	幼児の発達に応じた保育内容	生き生きと遊び 豊かに育つ保育を目指して（遊びを広げて学びに変える）	お茶の水女子大学寄附講座 教授 宮里暁美	45
7	幼児の発達に応じた保育内容	「遊び」と「子どもの育ち」を考える（遊びの実践事例から考える保育者他の関わり）	玉川大学教授 田澤里喜	75
8	幼児の発達に応じた保育内容	「遊び」と「子どもの育ち」を考える（遊びの実践事例から考える保育環境）	玉川大学教授 田澤里喜	75
9	幼児の発達に応じた保育内容	子どもを尊重する保育者の関わり	東京家政学院大学教授 和田美香	50
10	幼児教育の指導計画、記録及び評価	子どもの姿からスタートする計画と振り返り	東京家政学院大学教授 和田美香	50
11	幼児教育の指導計画、記録及び評価	保育記録の書き方・生かし方（質の高い保育実践のために）	共立女子大学教授 田代幸代	75
12	小学校との接続	実践事例から読み解く！ 幼児教育から小学校教育へのつながり（あそびのなかから生まれる学びとは）	國學院大学教授 吉永安里	75
13	小学校との接続	ともに語ろう！子どもの学びいきいき 架け橋期の教育を充実させる	白梅学園大学名誉教授 無藤隆 國學院大学教授 吉永安里	110

障害児保育

	研修項目	具体的な研修内容	研修講師 (所属・職・氏名)	研修時間 (分)
1	障害の理解	共生社会の担い手を育む保育へ（インクルーシブな保育に向けて大切にしたい思いと考えていきたい視点）	共立女子大学教授 広瀬由紀	75
2	障害児保育の環境	実践事例から読み解く、子ども一人ひとりが輝く保育とは（インクルーシブ保育がもたらす未来）	渋谷区子ども発達相談センター チーフアドバイザー 市川奈緒子 白梅学園大学教授 仲本美央	85
3	障害児保育の環境	インクルーシブな保育環境づくりのポイント	共立女子大学教授 広瀬由紀	60
4	障害児の発達の援助	一人ひとりの「よさ」を大切に発達支援と関わり方	星槎大学大学院教授 阿部利彦	75
5	障害児の発達の援助	障害のある子どもへの発達と援助 <①基礎編>	星槎大学大学院教授 阿部利彦	100
6	障害児の発達の援助	障害のある子どもへの発達と援助 <②応用編・事例編>	星槎大学大学院教授 阿部利彦	115
7	家庭及び関係機関との連携	地域の専門機関との連携および個別の指導計画の作成	星槎大学大学院教授 阿部利彦	75
8	家庭及び関係機関との連携	保護者や家族に対する理解と支援	星槎大学大学院教授 阿部利彦	90
9	家庭及び関係機関との連携	地域・小学校との連携	星槎大学大学院教授 阿部利彦	60
10	障害児保育の指導計画、記録、及び評価	インクルーシブな保育カリキュラム	星槎大学大学院教授 阿部利彦	90
11	障害児保育の指導計画、記録、及び評価	多様な子どもたちとともに保育する（一人ひとりの学びを評価する）	香川大学准教授 松井剛太	85

食育・アレルギー対応

	研修項目	具体的な研修内容	研修講師 (所属・職・氏名)	研修時間 (分)
1	栄養に関する基礎知識	栄養の基本概念と栄養素の種類と機能 食事摂取基準と献立作成・調理の基本 衛生管理の理解と対応	相模女子大学特任教授 堤ちはる	90
2	栄養に関する基礎知識	栄養の基本概念と栄養素の種類と機能 食事摂取基準と献立作成・調理の基本 衛生管理の理解と対応	相模女子大学特任教授 堤ちはる	105
3	食育計画の作成と活用	食育の理解と計画及び評価 食育のための環境（他職種の協働等） 食生活指導及び職を通した保護者への支援 第三次食育推進基本計画	相模女子大学特任教授 堤ちはる	80
4	食育計画の作成と活用	食育の理解と計画及び評価 食育のための環境（他職種の協働等） 食生活指導及び職を通した保護者への支援 第三次食育推進基本計画	相模女子大学特任教授 堤ちはる	90
5	食育計画の作成と活用	食育の理解、食育のための環境、食を通した保護者への支援	白梅学園大学教授 林薫	75
6	食育計画の作成と活用	食育のための環境、食生活指導及び食を通した保護者への支援	神奈川歯科大学教授 木本茂成	75
7	食育計画の作成と活用	乳児の食育の理解、食育のための環境、食を通した保護者への支援	聖徳大学教授 級川摩有	75
8	食育計画の作成と活用	幼児の食育の理解、食育のための環境、食を通した保護者への支援	聖徳大学教授 級川摩有	75
9	アレルギー疾患の理解	アレルギー疾患の理解 食物アレルギーのある子どもへの対応	昭和大学医学部小児科学講座 長谷川実徳	50
10	アレルギー疾患の理解	アレルギー疾患の理解 食物アレルギーのある子どもへの対応	昭和大学医学部小児科学講座 長谷川実徳	65
11	保育所における食事の提供ガイドライン	保育所における食事の提供ガイドラインの理解 食事の提供における質の向上	相模女子大学特任教授 堤ちはる	60
12	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	保育所におけるアレルギー対応ガイドラインの理解 アナフィラキシーショックの理解と対応	昭和大学医学部小児科学講座 長谷川実徳	75

【研修指定機関】



一般社団法人
フレール子育ちラボ

事務局 メール: seminar@kosodachi-lab.or.jp
電話: 03-5395-6618

【研修委託先】

フレール館

セミナー事務局 メール: seminar@froebel-kan.co.jp
電話: 03-5395-6637

研修カリキュラム2025

※2025年2月現在の予定です。一部変更となる可能性があります。

保健衛生・安全対策

	研修項目	具体的な研修内容	研修講師 (所属・職・氏名)	研修時間 (分)
1	保健計画の作成と活用	子どもの発達・発達の理解と保健計画の作成	東京未来大学専任講師 島海弘子	90
2	事故防止及び健康安全管理	いまこそ求められる災害に強い園 (地震・津波・水害)	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	75
3	事故防止及び健康安全管理	いまこそ求められる災害に強い園 (そのときどう動くか？どのように備えるか？)	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	75
4	事故防止及び健康安全管理	子ども主体の保育と安全 (幼児教育・保育でいちばん大切なことは子どもの命を守る)	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	20
5	事故防止及び健康安全管理	子ども主体の保育と安全 (死亡事故・重大事故を防ぐために、もう一度基本に立ち返ろう)	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	50
6	事故防止及び健康安全管理	子ども主体の保育と安全 (大きなケガはどこで起きている？～治療に3日以上かかるケガ等への対応)	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	20
7	事故防止及び健康安全管理	子ども主体の保育と安全 (「組織」で事故を防ぐ！職員自ら考え、動く、動ける職場に！)	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	30
8	事故防止及び健康安全管理	小児科の先生に学ぶ、知っておくべき子どもに対する応急処置と予防 (怪我・病気・事故)	佐久総合病院佐久医療センター 小児科医長 坂本昌彦	75
9	事故防止及び健康安全管理	子どもの急変時の対応のポイント	白梅学園大学名誉教授・小児科医 小林美由紀	75
10	保育所における感染症対策ガイドライン	感染症対策と子どもが安心できる保育を目指して	東京未来大学専任講師 島海弘子	75
11	保育所における感染症対策ガイドライン	感染症対策ガイドラインの理解	東京未来大学専任講師 島海弘子	90
12	保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン	子どもの健康を守る感染症対策	東京未来大学専任講師 島海弘子	90
13	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン	子ども主体の保育と安全 (『死を招いた保育』～見失い事故事例から考える)	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	30
14	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン	子ども主体の保育と安全 (安全な保育をするための具体的な方法)	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	35
15	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン	バス送迎にあたっての安全対策と安全計画	駒沢女子短期大学教授 猪熊弘子	90

保護者支援・子育て支援

	研修項目	具体的な研修内容	研修講師 (所属・職・氏名)	研修時間 (分)
1	保護者支援・子育て支援の意義	問題解決へ向けた 保護者支援・子育て支援	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75
2	保護者支援・子育て支援の意義	つながりをはくむ場づくり～保護者支援・子育て支援～	八王子保育専門学校専任講師 田尻さやか	75
3	保護者支援・子育て支援の意義	現代社会における子育ての現状と課題	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75
4	保護者に対する相談援助	保護者対応の質を高める考え方・行動	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75
5	保護者に対する相談援助	明日からすぐに使える 保護者との信頼関係を築く連絡帳の書き方	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75
6	保護者に対する相談援助	保育者は保育に、保護者は子育てに自信をもてるようになるドキュメンテーションの作り方・使い方	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75
7	地域における保護者支援	今求められている子育て支援～これからの子育て支援～	大阪教育大学教育学部教授 小崎恭弘	75
8	地域における保護者支援	子育て支援につながる子どもの発達に即した関わり方	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75
9	虐待予防	虐待の事例分析と記録方法	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75
10	虐待予防	虐待・ネグレクトはなぜ起きる？苦しむ家庭を救うには	東洋英和女学院大学教授 久保田まり	75
11	関係機関との連携・地域資源の活用	子育て支援の専門家としての保育者のあり方	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75
12	関係機関との連携・地域資源の活用	子育て支援における地域資源の活用	鎌倉女子大学准教授 浅井拓久也	75

マネジメント

	研修項目	具体的な研修内容	研修講師 (所属・職・氏名)	研修時間 (分)
1	マネジメントの理解	地域づくりの中心として園が担える役割 (多様化するニーズに応える多機能化する保育施設)	学校法人椿学園理事長／こども家庭庁「幼児期までのこどもの育ち部会」委員 梶沼平太郎	75
2	マネジメントの理解	法令を遵守した園運営	眞法律会計事務所パートナー 弁護士・保育教諭 木元有香	70
3	マネジメントの理解	気づきを共有し保育の質を高めるマネジメント	洗足こども短期大学教授 井上眞理子	80
4	リーダーシップ	園での役割を踏まえたスキルアップ・マネジメントのあり方	白梅学園大学教授 師岡 章	75
5	リーダーシップ	職員同士の対話を促進する保育現場のファシリテーション	東京立正短期大学准教授 鈴木健史	75
6	組織目標の設定	国のチームワークを高めるために	和洋女子大学教授 矢藤誠慈郎	75
7	組織目標の設定	リーダーのための基礎から始める経営分析	株式会社福祉総研 社会保険労務士、中小企業診断士 多田善雄	75
8	人材育成	いつもの保育を振り返る～子どもの権利・人権の視点から～	鎌倉女子大学短期大学部准教授 真川雅子	75
9	人材育成	ゼロから始める園内研修のコツ	和洋女子大学教授 矢藤誠慈郎	75
10	働きやすい環境づくり	職員関係におけるセルフケアと対話の技術 (嫌な気持ちに対応する)	セルケア・ラーニング代表・精神保健福祉士・心理カウンセラー 中里弘樹	75
11	働きやすい環境づくり	職員関係におけるセルフケアと対話の技術 (相手と対等に向き合う)	セルケア・ラーニング代表・精神保健福祉士・心理カウンセラー 中里弘樹	75
12	働きやすい環境づくり	安心して働ける職場環境のためのハラスメント対策 (予防から対策まで)	株式会社鳥飼コンサルティンググループ取締役 鳥飼胆識	80

保育実践 ※処遇改善等加算対象外

	研修項目	具体的な研修内容	研修講師 (所属・職・氏名)	研修時間 (分)
1	保育における環境構成	子どもたちの表現のきらめき (造形遊びの意味とその実践)	聖心女子大学教授 水島尚喜	75
2	子どもとの関わり方	子ども理解のポイントと指導援助実践	白梅学園大学教授 師岡 章	75
3	子どもとの関わり方	子どもがじぶんで考え始める！あそびとかかり方の工夫	NPO法人I.K.O市原アカデミー理事長 池上 正	75
4	身体を使った遊び	子どもの体力・運動能力が育つ運動遊び	東京女子体育大学児童教育学科講師 堀内亮輔	50
5	身体を使った遊び	豊かな感性と生きる力を育む体遊びと関わり方	公認心理師、こどもヨガプロジェクTWAPPY主宰 石田友美	75
6	言葉・音楽を使った遊び	子どもの心と能力を育む音楽教育 (リトミック)	「ソリッソミュージック」主宰 金山貴子	75
7	言葉・音楽を使った遊び	わらべうたの世界に親しむ (0～2歳向けのわらべうた遊び)	NPO法人表現教育研究所 代表理事 大沢 愛	75
8	言葉・音楽を使った遊び	わらべうたの世界に親しむ (3～5歳向けのわらべうた遊び)	NPO法人表現教育研究所 代表理事 大沢 愛	70
9	言葉・音楽を使った遊び	あそび歌を通して考える (子どもと一緒に創ることの面白さ)	保育シンガーソングライター 荒巻シャク	40
10	物を使った遊び	子どもの好奇心を育む わくわくときどき科学遊び	米村でんじろうサイエンスプロダクション所属 チャーリー西村	70
11	物を使った遊び	探究心が深まる保育 (子どもと保育者が共に楽しむ図鑑・科学絵本の活用方法)	白梅学園大学 教授 仲本美央	45
12	物を使った遊び	たのしく自由にアート表現 アートセラピーメソッドについて	TOPPAN芸造研株式会社 峰谷和郎	115
13	物を使った遊び	子どもと楽しむ製作アイデア	造形・絵本作家 いしかわ☆まりこ	75

【研修指定機関】



一般社団法人
フレーベル子育てラボ

事務局 メール: seminar@kosodachi-lab.or.jp
電話: 03-5395-6618

【研修委託先】

フレーベル館

セミナー事務局 メール: seminar@froebel-kan.co.jp
電話: 03-5395-6637